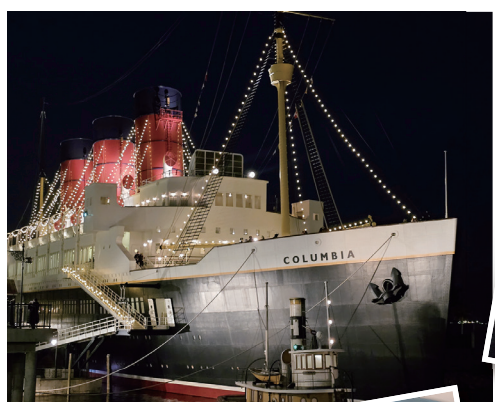


修学旅行

in 東京&千葉
12月3日~6日(3泊4日)



菊池高校
育友会NEWS

大棕

発行人
熊本県立菊池高等学校
育友会広報委員会
発行責任者 陶山 麻紀
編集者 佐藤 麻衣



1年生 育友会林体験学習

今年度の育友会林体験学習は、例年よりも一ヶ月ほど遅く、12月4日に実施されました。11月30日の育友会林支援作業(下草刈り)と同様、晴天に恵まれた一日となりました。

あいにく、インフルエンザの感染拡大によって1年2組が参加できず、2組の生徒が参加することができずとも残念でしたが、参加した生徒は元気づけられ、非日常の一日を味わっていました。

当日は、多くの生徒が初めて体験した「杉苗の植付」「小杉の枝打ち」「育友会林材で製作したグラウンド用ベンチづくり」「テラス用座椅子の座面づくり」でしたが、とてもみ込みが早く、400本あった杉苗植付は午前中には終わらせることができ、そのおかげで午後からの時間をとても有効的に活用することができました。

また、ベンチや椅子の製作も、生徒全員がこれまで手にしたことのないようなノコギリを何度も懸念に引きながら、見事時間内に完成させることができました。

このように、生徒たち全員の真摯な姿(汗)が、当日ご支援いただいた育友会委員の皆様や菊池森林組合の皆様から、生徒に対してのお褒めの言葉をいただく結果に繋がったのだと思います。それを聞いた生徒たちもとても嬉しそうで、充実した表情を見せていました。

最後になりましたが、本校の貴重な財産である菊池高校育友会林、それを維持していただく菊池森林組合、また大変お忙しい中、本校生徒のご指導や支援にあたっていただきました講師の皆様、および育友会役員・委員の皆様への感謝を申し上げ結びたいと思います。



3組生徒 今日の日体験を通して、とても貴重な学習でした。実際に自分の手で体験してみると、初めての作業で戸惑った部分もあったけど、育友会の関係者さん達がとても丁寧に教えてくれたおかげで、スムーズに取り組みすることができてよかったです。

特に私は、ノコギリで木を切っていく工程が印象に残っています。その木を元に、学校で使われているベンチや椅子などに加工することができてとてもびっくりしました。

木を加工する技術のすごさや、自然に興味を持つことができ、自然に愛を持って大切にしていきたいです。

4組生徒 木を植えた後、枝打ちをしたりすることの難しさや、やり方などを学んで、森林組合の方々のアドバイスを参考にすることができました。木の植え方は、まっすぐ植えることや土をしっかりと固めて植える難しさなど、学べることが大きくて、とてもいい経験になりました。

枝打ちでも木の幹をあまりえぐらないように切ることや、少し切る所を残すと、木がふくらんだりするからあまり残さないようにすることなど、一つひとつの切り方に注意してやる事ができたので、とても良かったです。

木の年輪を見ると、年輪の数で木の年数が分かるということも印象に残り、今度注意深く見てみたいと思います。

5組生徒 植える作業では、クワを使って掘りかいた。石が多く掘るのは難しかったです。石が多く掘るのは難しかったです。それ以外はスムーズにできました。ベアで3袋くらい植えました。時間がとても早く終わったのがすきだと思います。

協力する姿が多くみられたから早く終わったと思います。枝打ちは、最初は楽しいのかなと思っても気持ち良いと感じました。気づいたら夢中になって作業していました。

食事その他クラスの人と食えることがあんなに楽しかったので、時間も短く感じました。今日一日を通して、林業は大変なイメージがありますが、分かったが、やりがいのある仕事だと思います。今回学んだ中で、一番は協力する力だと思っています。協力できる力があるのは、この学年の良さだと思います。



生徒感想

コースタルローイング
ビーチスプリント世界選手権に
ジュニア日本代表として出場



2028年、ロサンゼルス五輪ローイングの新種目「ビーチスプリント」のジュニア日本代表に1年生の寺田智香さんが選ばれ、9月13日から16日にかけてイタリアで行われた世界選手権に出場しました。出場した寺田さんに話を聞きました。

「初めての世界大会でも緊張しましたが、大会当日は公式練習ができたので、不安な中レースに挑みました。しかし、レースが始まり漕ぎ出すと、初めて経験する波や慣れの選手達と同じコースで競技できていたことがとても楽しく、思い切ったレースに臨むことができました。悔いがない結果となりましたが、諦めずに挑戦することができたのでよかったです。私には、これからローイング(ボート)を続ける上で乗り越えなければいけないことが沢山あります。この大会で感じたことを忘れずに何にでも挑戦することを大切に、これからも競技に励んでいきたいです。」と話しました。



菊池高校育友会
顧問 吉本 新吾
10月26日、大津町生涯学習センターにて城北地区PTA指導者発表大会が開催され、菊池高校は発表高として「青少年の健全育成とPTA活動」というテーマのもと発表しました。内容は、本校には育友会林がある中で、サブテーマとして「育友会林が繋ぐ地域と学校の和」と題して、育友会林体験学習等の内容をお話させていた

PTA指導者研究大会

第二回目の広報誌発行にあたり、沢山の方々にご協力頂き感謝申し上げます。沢山の感動をお伝えすることができ、大変嬉しく思います。次回も皆様へ親しまれる広報誌を目指して頑張ります。

編集後記